



# とがちの観光力アップセミナー

とがち帯広空港の東京線ダブルトラック化や、道東自動車道の道央間全通を契機として、「とがち首都圏プロジェクト」では、十勝の食と観光の魅力を首都圏に向けて発信するため、各種プロモーション事業を展開しています。

このたび、十勝の魅力を効果的に発信できる「観光リーダー」の育成及び地域としての「観光力」の向上を目的に、「とがちの観光力アップセミナー」を開催いたします。

観光事業者の皆様をはじめ、ご興味のある方はふるってご参加ください。

参加無料  
定員80名

日時 平成25年 **2月15日(金)** 午後1時～午後5時30分

会場 **帯広市役所水道庁舎 3階大会議室** (帯広市西5条南7丁目1番地)

申込 裏面に必要事項をご記入の上、FAXまたはメールにてお申し込みをお願いいたします。

※定員になり次第締め切らせていただきます。お早めにお申し込みください。

## 北海道・十勝の旅行ニーズと戦略

【13:00～14:30】

(株)JTB総合研究所 **篠崎 宏** 氏  
主席研究員 Hiroshi Shinozaki

観光客のニーズ理解、北海道観光客の実情(動向・旅程)、観光客が描いている北海道旅行イメージの把握など、他圏域と比較した十勝観光の傾向と北海道旅行に求める旅行者のニーズを知り、十勝の観光の魅力を導き出します。

また、「代価＝満足」に見合う旅行代理店の「観光」を知り、現地(観光地)でサービスに従事するものの認識を高めます。

### 【プロフィール】

1990年JTBに入社。海外旅行支店、北海道営業本部を経て、JTB本社事業創造本部地域ビジネス事業部チーフプロデューサーに就任。地域活性化の戦略構築、観光客誘致戦略、新規ビジネスモデル構築などを専門に行う。2007年4月から現職。北海道大学経済学部卒。

## ムスリムの受入はムスリムの理解から

【14:30～16:00】

(株)フィールジャパン withK  
代表取締役 **岸田 武雄** 氏  
Takeo Kishida

世界人口の1/4を占めようとしているムスリム。また、日本国内にも首都圏中心に10万人を超えるムスリムが生活しているなか、今後、北海道への観光客の増加が予想されるムスリムの受け入れ対応の秘訣を学びます。



### 【プロフィール】

1985年三菱商事株式会社入社。エネルギー事業部門に配属。潤滑油チームリーダー・産業燃料チームリーダー・Petro Diamond Japan(100%三菱商事子会社/現MC Energy Inc)取締役歴任後、2009年ムスリムに便宜を図る旅行会社Feel Japan with K Co.,Ltdを設立、代表取締役に就任。2010年4月よりムスリムの受け入れを開始。クウェート・マレーシアにて海外勤務経験あり。慶應義塾大学卒。

## 観光客ニーズに沿った仕掛けづくり、職員教育

【16:00～17:30】

(株)はとバス 専務取締役  
経営本部長 **米田 信悟** 氏  
Shingo Yoneda

観光業界に従事するものとして、観光客が求めるニーズの変化と動向を把握する一流の技術を「プロが選ぶ優良観光バス30選」で1位に輝くはとバスの事例から学びます。

また、観光客の満足度を上げる観光地の選び方と仕掛けづくり、職員教育についてヒントをいただきます。

### 【プロフィール】

1981年入社後、バス事業本部営業部長、(株)はとバスエージェンシー代表取締役社長等を歴任し、2012年より現職。現在もはとバス興行(株)代表取締役社長及び(株)シーライン東京取締役を兼任。早稲田大学理工学部卒。

主催／とがち首都圏プロジェクト(事務局:帯広市)

(構成団体:帯広市、音更町、鹿追町、新得町、清水町、芽室町、広尾町、幕別町、池田町、豊頃町、本別町、足寄町)

申込先／「とがちの観光力アップセミナー」事業委託 (株)新生帯広支社

電話(0155)25-1248 FAX(0155)23-7403 メール <http://shinsei.com>

# とちかの観光力アップセミナー 参加申込書

参加無料

氏名(代表者)	ふりがな
同伴者氏名	ふりがな
	ふりがな
所 属 <small>(市町村、団体名、企業名等)</small>	
電 話	
F A X	
メール	

**FAX 送付先 ▶ 0155-23-7403 (株)新生帯広支社**

**メール送付先 ▶ <http://shinsei.com>**

※メール送付の場合は必ず、件名(とちかの観光力アップセミナー参加申込)を記入してください。

※参加申込書による受付完了後、事務局からFAXかメールまたはお電話で、確認連絡を差し上げます。